

コニドウマキの おしごと展

作家生活 20 周年記念

～「リラックマ」「うさぎのモフィ」から「ゆめぎんこう」まで～

2023.4.15(土)

～6.18(日)

道の駅しちのへ「七戸町文化村」
七戸町立鷹山宇一記念美術館

青森県上北郡七戸町字荒熊内 67-94
TEL: 0176-62-5858 FAX: 0176-62-5860
HP: <https://www.takayamamuseum.jp/>

© aki kondo © 2023 Son-X Co., Ltd. All Rights Reserved. © aki kondo/SCP © WOWOW - aki kondo/dwarf © aki kondo/prints21

【開館時間】10:00～18:00 (最終入館 17:30)

【休館日】毎週月曜日

【入館料】一般 1,000 (800) 円、高校・大学生 500 (400) 円、小中学生無料

※()内は前売券及び20名以上の団体制引料金。その他各種10%割引。

※前売券は、iJTB チケット取り扱いのコンビニ各店にてお求めいただけます。

iJTB 商品番号▶0262240 (3月14日から発売開始予定)

【主催】公益財団法人鷹山宇一記念美術振興会 【共催】青森放送株式会社、鷹山宇一記念美術振興会の会
【協力】教育画廊、サンエックス、集英社、主婦と生活社、小学館、ソニークリエイティブプロダクツ、ドワーフ、日本文教出版、白泉社、ひかりのくに、
プリント21、ほほ日、ムービック・プロモートサービス、Missier Studio、WOWOW 【後援】青森県、青森県教育委員会、七戸町、七戸町教育委員会、
七戸町文化協会、(一社)しらのへ観光協会、東奥日報社、デーリー東北新聞社、陸奥新聞社 【企画】株式会社 オフィス渋谷

『ゆめぎんこう』
(白泉社 2020年)



撮影/井上佐由紀

コンドウアキ

1997年、文具会社デザイン室入社。
「みかんぼうや」「リラックマ」などの
キャラクター原案、商品デザインなど
を担当。2003年退社後は、フリーで
キャラクターデザインや絵本制作など
を行う。主な作品に「うさぎのモフィ」
「ニャーおっさん」「おふとんさん」など。

コンドウアキの おしごと展

「リラックマ」の原作者、コンドウアキの最新絵本『ゆめぎんこう』は、
ペンギンのぺんぺんが営む「夢」を扱うお店が舞台。そこで売られて
いるのは、アメになった夢の数々です。アメを買いに来るお客さま、
夢を売りに来るお客さまとのふれあいの中でぺんぺんが体験する夢の
世界が、繊細な色彩と柔らかな優しい言葉で表現されています。

絵本制作のほかに、キャラクターデザイナーとしても活躍する彼女は「リラックマ」をはじめ、「うさぎのモフィ」(世界の30以上の国
や地域でアニメーションが放映されている)、「ウーとワー」「おふと
んさん」など、世代を超えてたくさんの人に愛されているキャラクター
を生み出しています。

コンドウアキの作家生活20周年を記念する本展では、デビュー作
『木からおりたミカン』(みかんぼうや)から、最新作となる『ゆめぎ
んこう』まで、コンドウアキ作品を幅広く、網羅的にご紹介します。
どこか安心するような親しみのあるキャラクターとともに、日常のな
にげない、愛しい時間を届ける作品の数々をどうぞお楽しみください。



『うさぎのモフィ もりのまいにち』
(主婦と生活社 2021年)



『リーとスーのどこ?どこ?どこ?』
(教育画劇 2019年)



『リラックマ ここにいます』
(主婦と生活社 2015年)



『ゆめぎんこう ちいさなおきやくさま』
(白泉社 2021年)

特別企画

「ゆめ伝言板～みんなの夢で瓶をいっぱいにして～」

絵本「ゆめぎんこう」ではぺんぺんがお客様の夢を買って、
“ゆめのアメ”に変えて瓶に貯えています。

あなたが最近見た面白い夢、怖い夢、悲しい夢、そして、将来の夢。

どんな夢もアメと交換し、

その夢を瓶の形をしたゆめ伝言板へ掲示します。

みんなの夢で瓶をいっぱいにして!

※展覧会会期中、ワークショップも開催します。詳しくはHPへ!



東北新幹線
七戸十和田駅より
徒歩7分



道の駅しちのへ「七戸町文化村」

七戸町立 鷹山宇一記念美術館

～語り継がれる展覧会を～

<https://www.takayamamuseum.jp/>

〒039-2501 青森県上北郡七戸町字荒熊内 67-94 TEL: 0176-62-5858 FAX: 0176-62-5860